



コスモ・スクール うすだ

一人一人が輝き つながり 未来を拓く

「行事を通して、子ども達の成長を見つめる2学期」

8月25日、2学期の始業式を迎えました。夏休みを終えて登校してきた子ども達は、少し日焼けした顔に笑顔を浮かべ、友だちとの再会を喜び合っていました。その姿からは、この夏の経験を通して得た自信や成長が感じられました。

2学期は、行事が多く、子ども達がさまざまな場面で力を発揮する機会が続きます。6年生のセイジオザワ音楽会（8月28日）修学旅行（9月29日～30日）をはじめ、4年生の長野市見学（9月5日）、2年生の乗り物遠足（10月2日）、1年生の遠足（10月31日）、1・2年生のスケート教室（12月5日・12日）、5年生の稲刈りなど、学年ごとの特色ある活動が予定されています。

また10月以降には、佐久音楽鑑賞会（10月7日）、管楽器交歓演奏会（10月18日）、音楽会（10月28日～29日）、長野県図書館大会・北信越学校図書館研究大会（11月7日）、金管ありがとうコンサート（11月29日）など、子ども達が自分の思いや表現を形にする場面が多くあります。

そして、避難訓練（9月1日、11月10日）、6年生の「こころの劇場」鑑賞（11月11日）、人権教育参観日・PTA講演会（11月12日）、マラソン大会（11月21日）、など、心と体の両面から子ども達の成長を支える行事が続きます。

12月には、5年生の喫煙防止教室（12月11日）、6年生の薬物乱用防止教室（12月23日）など、命や健康について考える学びも予定されています。

さらに、各学級の生活科、総合的な学習の時間も学びに深まりが増してくることでしょう。1学期末には、「コスモタイム物語（ストーリー）」という、各学級の学びの足跡を掲示するコーナーが校内に常設されました。子ども達も、他の学級の学びが気になる様子で立ち止まって見ている姿が見られます。

保護者の方や地域の方も、学校へお立ち寄りの際に、ご覧いただければ幸いです。



私たち臼田小学校の教職員は

私たち臼田小学校の教職員は、本年度より、こうした行事の「結果」や「成果」だけでなく、「過程」を大切にしています。準備や話し合い、仲間との協力を通して、子ども達は自分の考えを深めたり、他者と関わる力を育んだりしています。学校行事は、子ども達の成長のきっかけとなる大切な学びの場です。もちろん、全てがうまくいくことはないでしょうし、失敗から学ぶことの方が多いかもしれません。できれば、大人も子どもも、波風なく「無難」に過ごしたいと思うことがあるかもしれません。しかし、波風があるということは、物事が進んでいる証拠であり、だからこそ、「有難」い出来事に出会えるのかもしれません。

また、日々の授業では「探究的な学び」を意識し、子ども達が自分なりの問いをもち、調べ、考え、表現する力を育てていきたいと思っています。2学期も、子ども達の「気付き」を授業に生かしたり、「自分なりの成長を感じる」振り返りの場を大切にしたりしながら、子ども達の学びが深まるような授業を心がけていきたいと思っています。

保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。2学期も、子ども達の健やかな成長のために、どうぞよろしくお願いいたします。

血液が通うように

長い夏休みが終わり、静かだった校舎に、再び子ども達の命の息吹が戻ってきました。

朝、昇降口の扉が開くと、待ちわびたように子ども達が一斉に校舎へと入ってきます。その様子は、まるで活動が停止していた体に新鮮な血液が流れ込み、全身に行き渡る瞬間のようです。笑い声や足音が廊下に響き、色とりどりのランドセルが揺れる度に、校舎の隅々まで活気が満ちていくようでした。

廊下は血管のように、教室は臓器のように、それぞれが役割を思い出しながら動き始めます。黒板は目を覚まし、机はざわめき、窓から差し込む光も、どこか嬉しそうに揺れているように感じます。

夏の間、静かに時を待っていた校舎は、子ども達の姿を受けて、再び鼓動を打ち始めました。学校という大きな身体が、子ども達という命の流れによって、また元気に動き出したようでした。このような様子をいっていると、つくづく、学校とは子ども達がいることで動き出すんだなあと思うのでした。

生き方として…。

「美味しいものを食べたいんじゃなくて、目の前のものを美味しく食べたい。

①」この言葉の意味としては、コンビニのおにぎりをそのまま食べるより、公園の芝生の木の下で食べた方が絶対に美味しい。これは、「人を変えるより、自分を変えちゃった方が早い。②」ということでもあると思いますし、「幸せを手に入れるんじゃなくて、幸せとすることができる心を手に入れるんだ。③」という事とも同意であると思うのです。他者に何かを求めるよりも、自分で能動的に動いていくことの方が得られることが多いですし、生きるためのエネルギー（活力）

を得ることができます。じっとしていてもエネルギー（活力）は溜まらないのです。そして、他者を変えようとするとう不平不満となっていくます。臼田の子ども達には、幸せになってほしいと心から願っているの、子ども達の姿から私が幸せと思った姿や、その子の豊かな心根が表れる姿を今後も「学校だより」でお伝えしていきたいと思うのです。ちなみに、① 所ジョージさん ② 養老孟司さん ③ 甲本ヒロトさんの言葉から引用いたしました。



校長室から



夏休みは元気に過ごすことができましたか。楽しいことはありましたか。チャレンジしたことはありますか。紙飛行機は作りましたか。久しぶりに友達と会って、思わずにこにこしてしまいますね。

今日から二学期が始まります。二学期は夏から冬に駆け抜け、楽しい行事もたくさんある学期です。二学期も「一人一人が輝き、つながり、未来を拓く」臼田小学校にしていきましょう。さて、校長先生は「この学校一教育目標を、夏休みの間も臼田小学校の子どもとして大事にしてほしい。」とお話しました。

今日は二学期の始まりにあたり、皆さんにお友だちとたくさんお話をしてもらいたいと思います。

次に映す写真について、知っていることや思ったことを1～2年生の子どもたちは近くの友だちと、3～6年生は並び順の先頭から4人組のグループを作ってお話、意見交換をしてもらいます。4人組ができないところは後ろの方で、3人組や5人組で調整してみてください。

お話をする中身は知っていることやその写真から思ったことだよ。

①桃太郎 ②すし ③日光東照宮 ④1+2+3+4=?

近くの人やグループで話した時に自分の意見が言えた人いるかな？

すごいね。みんな、自分の知っていることや考えていることが話せたね。

二学期は学習の場面でも「自分の考えを伝える」ことを大切にして学んで欲しいと願っています。

この写真を見てください。このクラスはお隣同士で相談しています。次のクラスは友達と全体の意見交換をしています。最後のクラスは皆さんが今話したようにグループでの話し合いがしやすい机の形になっています。こんな風に自分たちでも学習の工夫をして、みんなで意見が言い合える学びもできるといいですね。



2学期始業式 校長講話より